

はじめに

この本の執筆へのお声かけをいただいたのが2020年12月のはじめのことでした。

そのとき、地球と人類はまさに時代の転換期。物質に豊かさを求める時代から、精神的な豊かさを求める時代へと移り変わってゆく、まったく中でした。

そのようなときの流れの中で、「私にできることはなんだろう……」と思いを巡らせる日々を送っていました。そこへ運ばれてきたのが、このたびの著作のご縁です。

私は、2016年からパートナーとの関係を通して、それまでの私の人生にはなく、携えていた概念がすべて入れ替わるような、宇宙の法則やスピリチュアルの基本を学びました。

そこに至るまでの十数年間は、ごく普通の会社員として不動産の仕事をしておりました。しかし、その学びを通して人生がくると180度変わり、現在は、魂の癒やし・浄化や本質を生きるためのサポートを行っております。もともと、占いなどスピリチュアルなことは好きで

したが、まさか私自身がそれを学び、伝える側になるとは思ってもいませんでした。

知識として得たものは、私自身が体験や体感をすることで気づいたこととして、インターネットでの発信や、セッションなどで直接お伝えをしてきました。また、それらが腑に落ちることで自分のものにしていく、というサイクルに身を置いてきました。

そのように過ごしていると、いつしか心のうちに「いつか私自身の記録として、必要とされる方々にお届けできる手段として、本を書いてみたい。私の言葉たちを通して、伝えたい、広げたい」という気持ちが生えていました。

先にも述べましたように、時は新しい時代への転換期。とても良いタイミングでお話をいただくことができ、本を通じて皆さまと繋がり、お伝えできることになり、喜びに溢れかえっております。

何を書いていこう、どう書いていこう……と思い巡らせてたどり着いたのは、目に見えない現象とその捉え方、気持ちの在りよう、自分を愛して誰かに愛されること、本当の自分って何？使命は？ 自分の本質で生きることとは？ ということを中心に、お話ししていくことにいた

しました。

個人やモノのあり方が、大きく変わっていく世の中で、今までのように自分の外側に安心や豊かさを求めたり、目に見えるものへのみ価値観を求めたりして生きることに、限界が訪れています。地球も宇宙も、「もうそういう時代じゃないですよ。気づいてください」と、自然現象や災害、事件などのさまざまな出来事を通して何度もサインを送っており、それに気づいたときに、人は変わり始めます。個人レベルでは、心や体から、そのサインが出てくることもあります。私も、そのような経験があります。

それらのサインを見て見ぬふりはもうできない段階にきておりますので、何かしらの変化への兆しが、〝どこかしら〞から音を立てずにやってくることもあるでしょう。

その〝どこかしら〞がこの本であり、手にしていただいた皆さまの〝気づきのきっかけ〞のひとつとして、お役に立てましたら幸いです。